

授業科目名	専門演習 ・ b	科目コード	G3503L06
英文名	Major Seminar I b		

科目区分	環境デザイン専攻科目 - 総合		
------	-----------------	--	--

職名	教授	担当教員名	高橋 ゆかり
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	月曜日	時限	1限目
開講時期	3年後期	授業の方法	演習
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位

授業の概要	身近な室内外空気環境や化学物質と環境とのかかわり、化学物質のリスクなどに対する理解を深める。また、身近な環境に関する客観的なデータを得て、そこからどのようなことがいえるか考察し、説明をすることを学ぶ。さらに、文献講読によっても理解を深める。			
-------	--	--	--	--

キーワード	大気環境	室内環境	土壌	リスク	フィールドワーク
-------	------	------	----	-----	----------

到達目標	環境リスクについて分かりやすく説明することができる。			
	実験や実習を行い、得られた結果をまとめる。			
	環境に関連するテーマについて調べ、文章にまとめることができる。			

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	環境デザインに関する専門性の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 後期の授業の進め方について	
	【予習】特に定めない	
	【復習】	
第2回	フィールドでの実習	
	【予習】事前に配布された資料をよく読んで予習しておく。	30分
	【復習】実習によって得られた結果をまとめる。	30分
第3回	フィールドでの実習のまとめ	
	【予習】実習で得られた結果をまとめておく	30分
	【復習】実習によって得られた結果をまとめる。	30分
第4回	リスク評価の基本 リスクについての基本的な考え方について、演習を通して理解する。	
	【予習】あらかじめ配布された資料をよく読んで内容を理解しておく。	30分
	【復習】演習によって学んだことを振り返り、まとめる。	30分
第5回	リスク評価の基本 リスクについての基本的な考え方について、演習を通して理解する。	
	【予習】あらかじめ配布された資料をよく読んで内容を理解しておく。	30分
	【復習】演習によって学んだことを振り返り、まとめる。	30分
第6回	リスクコミュニケーション	
	【予習】事前に配布された資料をよく読んで予習しておく。	30分
	【復習】授業をふり返り、振り返りシートに記録する。	30分
第7回	リスクコミュニケーション	
	【予習】事前に配布された資料をよく読んで予習しておく。	30分
	【復習】授業をふり返り、振り返りシートに記録する。	30分
第8回	課題研究 各自が自分の興味あるテーマについて調べ、発表する。さらに、発表内容について討論する。	
	【予習】自分のテーマについて文献を調査し、まとめておく。	60分
	【復習】自分の調査が不十分だった点について、さらに調べておく。	30分

第9回	課題研究 それぞれが自分の興味あるテーマについて調べ、発表する。さらに、発表内容について討論する。	
	【予習】自分のテーマについて文献を調査し、まとめておく。	60分
	【復習】自分の調査が不十分だった点について、さらに調べておく。	30分
第10回	課題研究 それぞれが自分の興味あるテーマについて調べ、発表する。さらに、発表内容について討論する。	
	【予習】自分のテーマについて文献を調査し、まとめておく。	60分
	【復習】自分の調査が不十分だった点について、さらに調べておく。	30分
第11回	卒業研究計画の立案	
	【予習】これまでの授業を通して、卒業研究のテーマを考えておく。	60分
	【復習】立案したテーマをレポートにまとめる。	30分
第12回	研究テーマに関する文献調査	
	【予習】文献を収集しておく。	60分
	【復習】調べたことをまとめる	30分
第13回	研究テーマに関する文献調査	
	【予習】文献を収集しておく。	60分
	【復習】調べたことをまとめる	30分
第14回	研究テーマに関する文献調査	
	【予習】文献を収集しておく。	60分
	【復習】調べたことをまとめ、発表資料を作成する	30分
第15回	卒業研究計画の発表 研究テーマについてこれまで得られた情報を整理し、発表する。	
	【予習】発表の準備（発表内容、資料）をしておく。	60分
	【復習】これまでの調査で分かったことを整理し、レポートにまとめる。	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	レポートなどの課題（50%）、授業への積極的な取り組み姿勢（50%） 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。 【ディプロマポリシー配分比率】専門性：80%、社会性20%		
使用資料 <テキスト>	必要に応じて授業中に配布する	使用資料 <参考図書>	金原粲監修「環境科学 改訂版（専門基礎ライブラリー）」（実教出版、2014年）
授業外学修等	授業での発表をする際には、十分に準備しておくこと		
授業外質問方法	授業終了後、オフィスアワーおよびEメール		
オフィス・アワー	月曜日 4限、440研究室		